

八王子消化器病院ニュース

第83号

医療法人財団 中山会

八王子消化器病院

— 患者様のための医療 —

〒192-0903 東京都八王子市万町 177-3

TEL : 042-626-5111

www.hachiojishokaki.com

制作 (株) 教育広報社

おおり

HACHIOJI DIGESTIVE DISEASE HOSPITAL NEWS



変わらない恒例行事、 高校同期会と動物園と

八王子消化器病院 副院長 齋田 真

日を追うごとに夏の蒸し暑さが肌にまとわりつく季節となりました。ゴールデンウィーク頃から耳にする「真夏日」、この季節には似つかわしくない真夏のような突然の夕立、最近では「しとしと」と降る梅雨期の雨を感じることも少なくなりました。四季折々の季節感が少なくなつたことに環境問題等を憂慮する一方、この時期の季節を感じる私事として、毎年恒例の広報誌「おおり」への寄稿があります。当院の広報担当者からは、季節の便りとして依頼される「恒例のこと」ではありませんが、文章を書くことがあまり得意ではない私にとつて、話題性のある出来事はないか、最近の医療のテーマは何か、皆様にお伝えしたいメッセージはないか等々、考えれば考えるほど容易には「恒例のこと」としては、ペンが進まないのが現実です。

そのような悩みの中で、他に何か「恒例のこと」はないものかと、私が真っ先に思いついたものは、高校時代のサッカー部の同期会でした。卒業後30年以上続くこの「会合」は、30余名の同期生のうち20名弱のメンバーで年一回、定期的に開催しています。各々が過ごした大学生活のこと、就職先や仕事のこと、パートナーと結婚し子供が産まれて、云々と、その時々で様々なことが話題に上がりますが必ず最後には、かつて

共に過ごした日々の昔話になります。高校時代の試験で赤点をとり補習を受けた話や部室に隠れて麻雀をした話、引退試合で惜しくもシュートを外した話など、一様に「恒例の昔話」で盛り上がった後、その「会合」はお開きになります。お互いに年を重ね、髪の毛に白髪も交じるようになりましたが、いつも変わらない「恒例の」同期会は、とても楽しく毎年待ち遠しく思っています。

もう一つの「恒例行事」に父の墓参があります。上野に眠る父の慰霊として年に数回、手を合わせているのですが、その「恒例行事」の中には墓参以外の「恒例の」イベントもあるルーティンとなっています。軽度の障害がある小学生の次男を連れて上野に向かうのですが、お寺の仏様に手を合わせた後、まずはその近くにあるファミリーレストランで昼食を済ませます。そして、上野動物園に遊びに行くことが我が家の「恒例」になっています。このルーティンは次男のリクエストです。これを毎回楽しみにしているため、草葉の陰で父も喜んでくれているとは思いますが、次男にとつては上野動物園がメインイベントになっていくのかもしれない。中学生になった長男には「僕は行かない」と振られることが多くなつた現在、いつまで続くかわからない次男との、この「恒例の」ルーティンを大切にしたいと思っ

ています。

当院にも毎年の「恒例のこと」として、定期的に通院されている方が多くいらつしやいます。当院で手術を受け、経過観察が終了となつた後も通院されている方がおられる一方、十数年来で人間ドックや健康診断を受けられる方もいらつしやいます。「お変わりないですか？」と、私がお声がけをすると「：体重が落ちなくて：この腹です」とお腹を擦る方もいれば「相変わらず腰が痛くてねえ」と仰る方、悩まれながら「うーん：何もないなあ」と答えられる方も多くおられます。この「相変わらず」「何もない」という言葉が、非常に貴重なフレーズであることを再認識させられた出来事がありました。それは、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が著しかった2020年以降、通院をためらう方が多くなり、がん検診の受診率が大幅に低下したことです。その結果、進行了した病状で発見されることが多くなつた等、昨今ではメディア等で数多く報道されています。「恒例の」通院を控えていたことによる不利益として、裏を返せば「相変わらず」「何もない」ことによる恩恵を得ることが出来なかつた可能性があるとして問題視されています。

患者の皆様との会話では、このように続くことがあります。「先生もお変わりないですかね」と。「いえいえ、私も当院に赴任して十数年経ち、それだけ年も取りました」と、お答えしながら健康で変わりのないことは、本当にありがたいことであると実感するようになりまし。定期的で変わらない恒例行事として本年も、そして来年も八王子消化器病院で人間ドック、健康診断を受けてみてはいかがでしょうか。

院内探訪 3
~私たちの取り組み~

当院の院内感染予防体制について

院内感染対策室 主任 加藤 香織

2020年1月、我が国で初めて新型コロナウイルス感染症の患者が報告されて以降、様々な言葉が耳目を集めました。「コロナ禍」「3密」「ソーシャル・ディスタンス」「オンライン飲み会」「ステイホーム」等、私達の生活様式に関する言葉です。また「接触感染」「飛沫感染」「手指消毒」「ワクチン」「PCR検査」等の医療に関する言葉も記憶に新しいところです。この4年間で、マスク着用や手指衛生等の感染対策は私達、医療従事者のみならず皆様の日常生活の一部となったのではないのでしょうか。

医療機関における感染対策では、通院・入院する患者は基礎疾患があるため感染症を契機に、それが悪化してしまう可能性があることを常に念頭に置く必要があります。そして、患者、家族、職員等の病院に係わる全てのの人々を感染から守り、医療とケアの向上に努めています。皆様は「医療関連感染」という言葉を聞いたことがありますでしょうか？

医療関連感染とは、医療機関（在宅医療も含む）において原疾患とは別に患者が院内で罹患した、または医療従事者等が院内において罹患した感染症を称します。

特に、病院等の医療施設の中で感染した場合は「院内感染」とも呼ばれます。当院では、その院内感染の発生を予防するため、次の基本姿勢に沿って体制整備・対策の推進に取り組んでいます。

「専門病院として地域の中核的役割を果たし、また地域の皆様の病気の予防と健康保持のための安全性の高い医療を提供するために、院内感染予防対策を推進する取り組みを積極的に実施する。院内感染の発生を未然に防止するとともに、院内感染が発生した場合に、拡大防止のために、職員一人ひとりが院内感染対策に取り組み、病院全体で包括的な院内感染対策に取り組むことで医療の質向上に寄与する」

今回は、当院における院内感染予防体制について、ご紹介いたします。

【院内感染予防対策委員会】

院内感染予防対策活動の総合的な運営を行う中核として、院内感染予防対策委員会を設置しています。院内感染の発生状況や感染対策の実施状況等の評価を行います。その結果の分析・見直しを行います。また、職員の健康管理に関すること

等、院内感染に関する重要事項を調査、審議・決定する機関でもあります。委員長は病院長とし、各部門管理者等により構成されています。

院内感染予防対策部門組織図



【院内感染対策室】

感染防止対策に関する実動的な組織です。院内感染管理者である医師を室長とし、厚生労働省の定める研修を修了した専任の看護師を配置しています。感染対策チーム活動の中心を担い、院内感染予防対策委員会の方針に基づき、具体的な業務・実施・監査等を行う組織です。

【感染対策チーム (ICT: Infection Control Team)】

専任の医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師および各部署のスタッフから構成され、院内感染予防対策委員会、院内感染対策室の方針・計画に基づき組織横断的に活動するチームです。

感染対策チームの主な活動内容は、次の通りです。

- ①週1回のICTラウンドの実施
- ②病原微生物検出状況、院内感染事例の把握および感染防止対策の実施状況の把握・指導
- ③年2回以上の職員研修の企画・運営

④最新のエビデンスに基づいた院内感染に関するマニュアルの作成・定期的な改訂

⑤連携医療機関とのカンファレンス等を通じて感染対策に関する最新の知見の共有

次に、感染対策チームの活動の一例としてICTラウンドについて、ご紹介いたします。

【ICTラウンド】

日常業務の中で職員一人ひとりが感染対策に取り組んでいます。その対策が適切に遂行されているかを確認するのがICTラウンドです。部署毎に作成したチェックリストを用いて感染対策チームのメンバーが院内各所（病棟・週1回、その他の部署・2か月毎）を巡回します。ラウンドの結果、不備等が指摘された場合にはチーム内で共有し、部署で改善できるように評価・フィードバックをしています。

ICT ラウンドチェック表

ICTラウンドチェック表 3階病棟		西暦		年 月 日 ()	
ラウンド	医師	看護師	薬剤師	検査科	事務
実施者					
【評価基準】	A:できている (継続して監視の継続を行う) B:不足がある (注意、改善が必要) C:できていない (感染管理上の問題があり、早急に改善が必要)				
場所	病室入口に接触アルコール消毒液が適切に設置されている。	結果	A	B	C
手洗い	手洗い設備は適切なアルコール濃度のハンドソープが適量に設置されている。	A	B	C	
手洗剤	接触アルコール消毒液は開封日の記載され、使用期限が守られている。	A	B	C	
手拭紙	接触消毒液が適切に設置されている。	A	B	C	
手拭紙・拭き巾が適切に設置されている。	A	B	C		
汚物処理	汚物処理機に汚物の滞留がない。	A	B	C	
ゴミ処理	ゴミ処理機に汚物を適切に処理している。	A	B	C	
消毒	ドアノブ・スイッチ・壁面など、消毒剤が適切に設置されている。	A	B	C	
拭き	拭き残しや汚染が確認されている。	A	B	C	
拭き	接触アルコール消毒液は開封日の記載され、使用期限が守られている。	A	B	C	
消毒	ハンドソープが適切に設置されている。	A	B	C	
拭き	肌荒れ防止ローションが適切に設置されている。	A	B	C	
拭き	手袋・マスク・防護メガネが適切に設置されている。	A	B	C	
拭き	接触消毒液が適切に設置されている。	A	B	C	
拭き	手拭紙・拭き巾が適切に設置されている。	A	B	C	
拭き	職員は、ラウンド時にポケット（接触アルコール消毒液）を携帯している。	A	B	C	
拭き	点検作業表は整理されている。	A	B	C	
拭き	新機材の設置は適切に実施されている。	A	B	C	
拭き	感染管理マニュアルは最新版に更新されている。	A	B	C	
拭き	滅菌物は使用期限が記載され、使用期限が守られている。	A	B	C	
拭き	汚染物は適切に分別されている。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物容器に蓋がされている。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物容器は蓋が適切に設置されている。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物容器（感染性廃棄物）と感染性廃棄物の入らない。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物（感染性廃棄物）は、開封日の記載された使用期限が守られている。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物（感染性廃棄物）は、開封日の記載された使用期限が守られている。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物（感染性廃棄物）は、開封日の記載された使用期限が守られている。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物（感染性廃棄物）は、開封日の記載された使用期限が守られている。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物（感染性廃棄物）は、開封日の記載された使用期限が守られている。	A	B	C	
拭き	感染性廃棄物（感染性廃棄物）は、開封日の記載された使用期限が守られている。	A	B	C	

それでは、ラウンドをどのように行っているのか病棟を例に、ご説明いたします。

➤ICTラウンド①：手指衛生について

病棟内の各所に設置されている手指消毒用アルコールの使用期限が守られているか、適切な場所に設置されているか等を確認しています。

手指には常在菌が存在しますが、それ以外の細菌も付着していると言われており、ケアを行う前後に手指衛生を確実にする必要があります。そのため、看護師等は手指消毒用アルコールを携帯し、常に手指衛生を行えるようにしています。

毎月、病院全体の手指消毒用アルコールの使用量を測定していますが、新型コロナウイルス流行期と現在を比較しても、1人の患者に対する使用量に変化はなく、当院における手指衛生に対する意識の高さが分かります。

➤ICTラウンド②：水回りについて

ナースセンタールや処置室にある手洗い器や流し台が清潔に保たれているか、床面が濡れていたり汚れていたりしないかなどを確認します。これは、流し台等を湿ったままの状態にしておくことで病原微生物の絶好の生育環境になってしまふことから、その予防のために行っています。

➤ICTラウンド③：廃棄物について

廃棄物については、適切に分別（感染性廃棄物・非感染性廃棄物等）されているか、感染性廃棄物容器に蓋がされているか、容器に比して廃棄物の量が適切であるかなどを確認しています。これは、感染性廃棄物容器に詰め込み過ぎてしまふことと廃棄物が容器の外に飛び出てしまふこととや、容器の廃棄時に蓋の密閉性に影響を及ぼす等のリスクが発生するためです。同容器は、廃棄物が8割程度になったら蓋を密閉して廃棄しているためICTラウンドでは、それが遵守されている

かを確認しています。

➤ICTラウンド④：滅菌物について

院内には、様々な医療材料があります。その医療材料の中には、滅菌処理（全ての微生物を死滅させるか、完全に除去すること）を施している物品があり、その使用期限が守られているか、保管状況は適切であるかなどを確認しています。

例えば、足を怪我して病院を受診した際、医師が鑷子（ピンセット）を用いて消毒液に浸された綿球で創部を消毒し、絆創膏で創部を保護します。これは病院における処置の一コマですが、ここで登場する「鑷子」「消毒液」「綿球」「絆創膏」には、それぞれ使用期限があります。ICTラウンドでは、これらを適切に管理しているかを確認しています。

以上、感染対策チームの活動内容を中心に、当院における院内感染予防体制に



▲ ICT ラウンド：感染性廃棄物容器の8割を超えていないかなどを確認しています



滅菌物保管棚内の期限切れの確認



救急カート内の期限切れの確認

▲ ICT ラウンド：医療材料の保管状況と使用期限を確認しています

ついて、ご紹介いたしました。ICTラウンドを通じて、チームメンバーはもとより各部署で感染対策に対するスタッフの意識や取り組みへの変化を実感しています。それは、ラウンド時の指摘事項が減少していることや、現場での課題等について感染対策チームメンバーがアイデアを出し自部署に合った対策を講じて、その結果を報告してくれることに表れています。

これからも院内感染を予防することはもとより、院内感染発生時にも速やかに対応し拡大を最小限に抑えられるよう、院内外の関係機関との連携も含め取り組んで参ります。

ドクタープロフィール 2024

理事長

原田 信比古 (はらだ のぶひこ)

東京女子医科大学 消化器外科元派遣准教授

専門: ◎消化器外科 ◎肝・胆・膵外科
分野: ◎消化器外科 ◎肝・胆・膵外科

病院長

小池 伸定 (こいけ のぶさだ)

東京女子医科大学 消化器外科非常勤講師

専門: ◎消化器外科

副院長

齋田 真 (さいだ しん)

東京女子医科大学 消化器外科元助教

専門: ◎消化器外科 ◎腹腔鏡外科
分野: ◎がん化学療法

消化器内科医長

森下 慶一 (もりした けいいち)

東京女子医科大学 消化器内科非常勤講師

専門: ◎消化器内科 ◎内視鏡的診断処置

消化器外科医長

尾崎 雄飛 (おざき ゆうひ)

東北大学医学部 移植・再建・内視鏡外科(旧第二外科)元医員

専門: ◎消化器外科

医師

植村 修一郎 (うへむら しゅういちろう)

東京女子医科大学 消化器外科准講師

専門: ◎消化器外科

医師

小林 睦季 (こばやし むつき)

東京女子医科大学 消化器内科元助教

専門: ◎消化器内科

医師

佐々木 優 (ささき ゆう)

東京女子医科大学 消化器内科元助手

専門: ◎消化器内科

医師

土田 浩喜 (つちだ ひろよし)

富山大学 消化器・腫瘍・総合外科元医員

専門: ◎消化器外科

医師

廣原 真芳 (ひろはら まさよし)

専門: ◎消化器外科

顧問

林 恒男 (はやし つねお)

東京女子医科大学 消化器外科元講師

顧問

今泉 俊秀 (いまいずみ としひで)

東海大学 消化器外科元教授
東京女子医科大学 消化器外科元助教
ドイツ・ウルム大学 外科元客員教授

■膵臓病センター

紹介予約制

■ピロリ菌外来

毎週木曜日: 午前

■胆石・鼠径ヘルニア外来

第1・第2火曜日、
第3金曜日: 午前

◎化学療法外来

川上 和之

東京女子医科大学 化学療法・緩和ケア科
元准教授

◎膠原病・リウマチ・痛風外来

高木 香恵

東京女子医科大学附属足立医療センター
内科准教授

◎糖尿病外来

大野 敦

東京医科大学八王子医療センター糖尿病・
内分泌・代謝内科兼任准教授

松下 隆哉

東京医科大学八王子医療センター糖尿病・
内分泌・代謝内科講師